

gifunet

東京岐阜県人会・会報誌ギフネット

静かな決意。

空高く、澄んだ空気に
背筋がピンと伸びる。
もう一年、また一年。
気持ちも引き締まるこの季節は、
人を強くしていく。

2016
AUTUMN & WINTER
VOL. 64

恵那市・恵那峡
photo by : Gouma Midorikaze

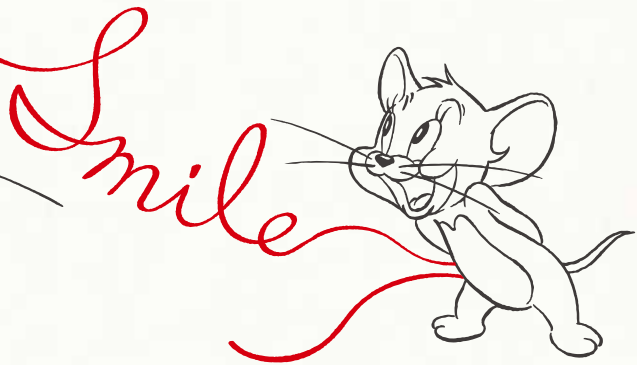


十六銀行

All For Your Smile
こころにひびくサービスを



こころにひびくサービスを



TM & © Turner Entertainment Co.
(S15)

インターネットでカンタン申込 /

じゅうろくネット保険

お見積りはこちらから

十六銀行 ネット保険 [検索](#)

十六銀行の手続きがデキる窓口

銀行手続の窓口
東京駅店

土日・祝日も営業!!

詳しくはwebでご覧ください

銀行手続の窓口 [検索](#)

マイバンク
My OKB

ふるさとが元気だととってもうれしい
OKB 大垣共立銀行です



まいにちOPEN、
あなたにOPEN、
365
DAYS OPEN
キャッシュコナニ
年中無休営業

©P & Co Ltd 2015

ホットなサービスをお届けする



OKB 大垣共立銀行

東京支店 | 東京都中央区八丁堀2丁目6-1 03-3552-5151

東京事務所 | 東京都中央区八丁堀2丁目6-1 03-3552-8093

「清流の国ぎふ」の魅力発信



岐阜県知事

古田 肇

東京岐阜県人会の皆様におかれましては、日頃より岐阜県政に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、岐阜県では、豊かな森林から生まれる「清流」を、県のブランドイメージとして、『清流の国ぎふ』づくりを進めております。最近では、清流に育まれた「本美濃紙」の伝統技術がユネスコ無形文化遺産に登録され、また、清流を代表する長良川流域の環境が「清流長良川の鮎」として世界農業遺産の国内候補に選定されるなど、岐阜県が「清流」として世界から脚光を浴びるケースも多く現れ始めました。

また、清流関連の大型イベントも大きな盛り上がりを見せています。5月16日から37日間の日程で開催した「花フェスタ2015ぎふ」美し、美味し、バラの祭典」では、世界最大級7千品種3万株のバラと、岐阜県自慢のご当地グルメが好評を博し、予想を大幅に上回る41万人の方にご来場いただきました。また、10月11日には「第39回全国育樹祭」を開催いたします。掛斐川町谷汲の会場は、かつて昭和の時代に昭和天皇・香淳皇后がお手植えされ、今上天皇が皇太子時代に同妃殿下と手入れをご覧になった場所であり、今回、皇太子殿下にお越しただければ、まさに皇室三代に亘って森林づくりに関わっていただくこととなります。こうしたことから、今回の全国育樹祭は、清流の源である森林を、親から子へ、子から孫へと、世代を繋いで守り育てることの大切さを次世代に伝える象徴的な行事になると考えております。

また、今年、白川郷・五箇山合掌造り集落が世界文化遺産登録20周年を迎える年であり、様々な関連イベントを現在開催中です。3月には北陸新幹線が金沢まで延伸開業し、北陸地方との観光連携もますます進展しています。さらに6月には白川村と石川県白山市をつなぐ山岳観光道路を「白山白川郷ホワイトロード」と改称し、通行料金を約半額にして全線開通しました。この道路はそれ自体魅力ある観光資源であるとともに、北陸から飛騨への周遊観光の大きなツールとなっております。

この他、国内でも広く知られる関ヶ原古戦場の再整備計画や、国内有数の航空宇宙分野の博物館「かみかみはら航空宇宙科学博物館」のリニューアル基本構想の作成など、岐阜県が誇る観光資源の魅力向上に努めており、今後も「清流の国ぎふ」の魅力を大いに発信し、国内外からの誘客を積極的に進めてまいります。

最後になりましたが、東京岐阜県人会のますますのご発展と、皆様方の一層のご活躍を祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。

高齢者の地方移住に対して憶うこと



東京岐阜県人会 会長

吉村 泰典

東京圏では、今後10年で介護が必要な高齢者が急増し、施設や介護人材の不足が深刻化します。団塊世代の高齢化

で2020年以降、東京圏は急速に高齢者向けの施設が不足するだけでなく、ただでさえ全国的に不足する介護人材を補うため、地方から大量の若者を流入させる必要性が生じます。その結果、減少が続く地方の若年人口がさらに減ることが見込まれます。日本創成会議からは、近い将来、首都圏では介護施設の入所枠を奪い合う事態が想定されることにより、余力のある地方に移住したかどうかという提案がなされています。昨年の削減可能性都市に続き、ショッキングなデータを示して少子高齢化対策に危機意識を持たせようとする戦略かもしれません。

この提言は、東京圏に住む高齢者が地方に移り住めるように環境を整えることの必要性を指摘したことは、たいへん評価できます。ただ、本格的に地方移住を進めるには、医療や介護制度の大改革が必要になります。現制度では、介護などの費用は地方自治体も負担しています。高齢者が地方に流入することにより、地方財政は破綻する可能性が出て来ます。自治体の負担を無くすくらいの改革をしない限り、根本的な前進は難しいと思われまます。もう一つの課題は、広域で連携して具体的な対応策を考える時に、誰が主体になるのかというガバナンスの問題です。東京圏の医療・介護問題を考えるのに、東京都だけで考えても問題は完結しません。高齢者の地方移住が進んだ際に、東京圏と地方との不公平感をなくすことが必要となります。

医療や介護を支えているのは、制度であり、人です。地方の急性期医療機関は、医師や看護師の不足により閉鎖され、医師の派遣も十分に実施できない状況にあります。高齢者の移住の前に考えなければならぬことは、医療関係者の再配分です。高齢者も地方に移住して十分な医療サービスが受けられなければ、移住しようと思いません。現在の医師も若い人材と同様、東京を始めとする大都会に集中しています。この医師の偏在を是正しない限り、地方の医療の確立は望まれません。医師が専攻する科の定員制や専門医を地方分散させるような大胆な政策が、将来必要になるかもしれません。

Index

ごあいさつ	3
平成27年度夏のイベント開催	4
映画「きみとみる風景」	6
地域振興プロジェクト	8
閑話休題	12
下垣真希さん紹介	13

岐阜から世界へ/四季の魅力 岐阜	14
岐阜県では今	15
同窓会に行こう!	16
活動報告	18
岐阜県観光イベントカレンダー	22
東京事務所からのお知らせ	23

県人会 第七回「特別講演会・懇親会」開催される

人気番組「あさイチ」のアナウンサー 有働由美子氏と

東京岐阜県人会 会長 吉村泰典氏 講演会

去る平成27年7月11日(土)14時より、駒澤大学深沢キャンパス洋館大ホールにおいて「県人会 第七回 特別講演会・懇親会」が開催された。猛暑の最中71名の参加を得た。

講演会は2部構成。第1部がNHKアナウンサー有働由美子氏による「NHK人気番組 あさイチの裏側」。「あさイチ」の番組制作に關わる苦労話から、「紅白」の話にまで及び、予定の講演時間を大幅に超過し、画面を通しては見られない有働アナの一面を垣間見ることができた。

第2部は吉村会長による「わが国の少子化を考える」。吉村会長は慶応義塾大学名誉教授、内閣官房参与「少子化問題担当」でいらっしやることもあり、人口動向や少子化の現状、問題点等について、医学的見地も含め、ふんだんなデータを基に解説して頂いた。短時間ではもったいないような講演内



第2部で講演する吉村会長

容で、当日上京してご参加頂いた古川雅典多治見市長などは早速、地元での講演を依頼されていた。その後、同じ会場を模様替えし、15時30分より懇親会を開催した。残念な

がら有働アナは次の仕事に向かわれたが、講演会の余韻さめやらぬ中、いくつもの人だかりができ、会員交流が図られていた。

今回は、講演会・懇親会の様子に代え、遠路ご参加頂いた古川雅典多治見市長と総務企画委員の柳澤敦子さんに、講演会・懇親会に参加しての感想を寄せて貰った。

夏のイベント感想

多治見市長 古川 雅典

有働由美子アナウンサーの歯に衣を着せぬお話しに全員が、感動と笑いのうずでした。特筆すべきは、テレビを

通して拝見するより、実物はさらに魅力的な方でした。

第2部の吉村先生の人口問題。『安保法制より、人口対策を、国として本腰を据えて、対応するべき』とお言葉は、まさに目からうろこでした。

さっそく、吉村先生に多治見市へ来ていただき人口問題について、『国の責務、市の責務』の講演をお願いしました。

現在、策定中の第7次総合計画では、消滅可能性都市と言われたことをばねに、人口問題を1丁目1番地として、倍返しするための施策の準備を着々と進めています。

多治見市では、人財の育成を最



有働アナの講演は笑いがいっぱい☆

優先に街づくりを進めています。教育環境及び医療環境は岐阜県NO.1です。また、若い人が働ける場所を確保するため企業誘致を進め、多くの優良な企業に進出いただきました。

特に、女性が働きながら、子育てできる環境を整えることが最も重要であり、そのため、多治見市では「女性活躍会議」を本年7月に発足させました。市内の女性経営者や働く女性が多い企業の担当者や、官民協働で、職場環境の課題を見つけ、具体的な解決策を見出していきます。

少子化対策は国の責務で行うべきものですが、市の責務としてやるべきことは、きっちりとしてスピードと正確さを持って進めてまいります。

あさイチの魅力

柳澤敦子

その人は真っ白なワンピースに真っ赤なメガネで颯爽と現れた。ブラウン管の中の笑顔と現れたままに・・・(十数年前から憧れ続けた人が目の前にいる。お話を聞ける)ドキドキしながら私は「あさイチノート」をギュッと握りしめた。その人とは・・・吉村会長も監修をされているNHK朝の情報番組でお馴染み、有働

由美子アナウンサーである。

「あさイチ」の番組では賛否両論ある中、敢えてデリケートなテーマに60人ものスタッフと真摯に向き合っているという。番組中に届く視聴者からのファックスも生の声として大切に取入れ、有働さんへの容赦のない質問にも真正面から答えようという心がけているようだ。他の二人の司会者とも息の合った家庭的な環境の中での番組作り。6年もの間、人気番組として続いている理由がよく分かった。

アメリカ駐在時、始めは英語力の無さに苦労したが、常に自分の意見を主張することで自らの存在感を強めていったようだ。この時の経験は今の自分に多大な影響を与えているという。

そして紅白歌合戦の司会者ならではの楽しいエピソードも沢山聞かせていただいた。ある年は進行に失敗し、終了まで時間が余ってあわてってしまったことなどを身振り手振りを交え話して下さった。会場中笑いの絶えない、あっという間の1時間だった。

一日一日を真剣に常に後がないという姿勢で過ごし、笑顔の奥には批判を受け止め、分析して乗り越える力を秘めている。一人の女性として大いに尊敬できる生き方にとても感動した。スポーツキャスター時代から大好きだった私の思いは増々強くなり、まだまだ続くだらう。そして私は今朝も洗濯機をまわしながらテレビの前に駆け寄るのである。



地方発の映画作りで盛り上がる



高山市合併10年記念の映画

高山市が合併してはや10年。去る7月、それを記念して製作された地方発の映画「きみとみる風景」(製作:高山市・高山市合併10年記念映像作品製作委員会)が東京・新宿の映画館でロードショー上映された。この映画は、合併して、日本一面積が広い市となった高山市の魅力的な部分や失われてゆく部分などを描いて、主人公が出会いを通して記憶の中にある「こころの風景」をたどっていく映画になった。オーディションで選ばれた主演の女優・松田まどかさんは高山出身。他にも重要な役を演ずる高山出身の女優・森林永理奈さんや市在住の俳優・プロデューサーの中田裕一さん、さらにはエキストラで出演した数多くの地元住民など、高山に縁のある人々が全面的に映画作りに関わった。

地元ぐるみで映画作り

昨今、映画で取り上げられた土地には海外からの観光客が思いがけないほど多数訪れるようになった。それを狙って映画ロケ地として売り込みを図る地方都市も数多く出てきている。

岐阜県が誇る国際観光都市、高山。そこから今回、地方発の映画が誕生した。高山市内の風情のある町並みや、郊外の息をのむほど美しい自然。風や光が感じられる映像には、高山を愛する人々の思いがいっぱいつまっているようだ。去る7月に新宿のK'sシネマで限定一週間ロードショーとして上映された際には、一般観客に混じり数多くの岐阜県出身者の姿も見受けられた。飛騨地方唯一の映画館であった旭座が閉館したのが去年——初の高山発信の映画作りが、始まった。

矢先の出来事だった。この映画が飛騨の映画館で見られることはもう無い。人口減少に悩む岐阜県を象徴するような話に一抹のほろ苦さも感じさせられる。この映画は、市合併10年記念式典の会場での上映後は市の文化ホールで上映されたり、市内のいろいろな催しの際に市役所から個別に貸し出されて観られているとのこと。市図書館内のモニターでも観られるそうだ。

中田裕一さん

今回の映画の仕掛け人の一人でありプロデューサー、かつ出演もしている俳優の中田裕一さんは高山市で「劇団太陽」を主宰している。劇団名は「芝居でこの世を照らしたい!」との思いから名付けたそうだ。これまで高山市国際交流の催しで演劇を製作するなど、高山市との関わりも持ってきた。2005年には新高山市合併記念の、飛騨の匠を扱った演劇「羅生門」で匠の役を演じている。(gakudanaiyou.hida.ch.com/e671917.html) (2015年公開予定)

今回この映画を作ることになったいきさつについてうかがうと、高山市から「2月1日の合併10年の記念式典会場にて何かアトラクションができないか?」と相談を受けたことから、「それなら合併前の10の旧市町村の名所などでロケを行い、一本の映画作品を製作して、市民たちと一緒に観たら盛り上がるのでは?」と提案したことからスタートしたとのこと。

「一般公募のオーディションには県外からも申し込みがあり、遠くは東京、愛知、兵庫、山口と、総勢57名で開催しました。が、その時の方々や、新たに市民エキス

トラ参加者を募り、また観光客の方々にもその場で出演をお願いし、100名を超える方々にご参加頂きました。」と中田さん。「高山には映画館が無くなったけれど、「きみとみる風景」は、10年の式典でホール上映され、また我々の手を離れて、地域の団体の主催による学校の体育館上映、公民館、また時には旅行バスの中で見てもらうなど、その関わりを通じてコミュニティの場となっています。映画をでっかいスクリーンで、また一人で観るのではなく大勢で観る価値も皆さんに感じて頂いているのではないのでしょうか?私も、大勢の市民とこの映画を観た感動は生涯忘れられません。」こうした手作りの試みやイベントが、地方都市を元気にしてくれる薬、だということを実感させられることばだ。

「実は昨年全編ロケを高山で行った映画がもうひとつあります。本田望結さん、中村玉緒さん主演の「ポプラの秋」(http://popuraki.com)です。私もこの映画にはスタッフ、キャストとして撮影の全日程参加していました。なんと9月12日に高山市民文化会館小ホールで先行上映を行う予定です。この映画も感動間違いのない名作です。皆さんにぜひともご覧頂きたいです。」

松田まどかさん

主演の松田まどかさんは、2000年のキネマ旬報ベスト・テンの新人女優賞を受賞した女優。今回、この映画に出演することになったいきさつについて、「重大役と映画のプロデューサーをつとめられた中田さんと共通の友人がいて、映画のキャストを募集しているという情報を

知りました。芸能の仕事始めた時から、いつか大好きな地元高山に貢献できる仕事ができたらな」と思っていたので、直ぐに応募を決めました。」

今回の役柄については、「私が演じた田口梓という女の子は、キャスト募集に書いてあったあらすじを読んだだけでも、私と似ている部分を感じたんです。それが応募の決め手にもなりました。なので共感する部分が大きく、役作りの苦労はあまり感じませんでした。強いて言えば、ほとんどのシーンが悩みを抱えているので台詞もぼそぼそと話し、仏頂面だったことがモヤモヤしました。(笑)」

今回のロケの風景で特に気に入った場所？との問いに、「地元といえども知らない場所が結構あって、改めて高山の自然の美しさを知りました。素晴らしい景色は数えきれないのですが、その中でも登山のシーンを撮影した十二ヶ岳の日の出、朝焼け、雲海は今でも忘れられません。



写真左から森林さん、松田さん、中田さん

言葉を失うくらいに美しかったです。」

高山市出身で、山王小学校・日枝中学校で学んだという松田さん。今回は高山出身の俳優や市民エキストラ・観光客など地元からの参加も多く、故郷でのロケということでも、「撮影9日間毎日誰かしら知り合いに会ったことは、地元ならではですね。」と笑う。「友人、そのご家族、先輩、後輩、親戚が出演していたり、スタッフとして参加して下さった方もいて、嬉しかったです。知り合い以外でも撮影中たくさんの方が「楽しみにしているよ」などと声をかけて下さって。人々の温かい思いで作られているんだ、ということをお芝居を初めて経験したのでとても新鮮でした！皆さまの温かいご声援、ご協力のもと、無事に東京上映を終える事ができました。でも、まだまだここからだとおもっています。高山そして岐阜の素晴らしさを知っていただくためにも、もっとたくさんの方に見て頂きたいなと思っています。」

森林 永理奈さん

高山市出身で斐太高校OGの森林さん。今回この映画と関わるようになったのは、Facebookで「高山の映画を作るの」でボランティアスタッフ、キャスト募集」と掲載されたページを見つけ、「高山で撮影が出来るなんて！大好きな高山の映画を作るならぜひ出たい!! スタッフでもい

いから関わりたい！」と事務所に相談したのが始まりとのこと。「主人公の幼な馴染みで現在は蕎麦屋のおかみさん」という重要な役どころだが、「実際に蕎麦屋で若おかみをしている方が保育園からの同級生と仲がよかったり、親が存じ上げている方がスタッフの方や共演者の方だったり」と、現場で「あれ！そんなんや〜！」と驚くことが多くとても楽しかった。」と語る。「また、中学生の頃、産休に入って学校を休まれた先生の娘さんがこの作品に出演されていて、「あの時の…！」ととても嬉しく思いました。主演の松田まどかさんとはオーディションの日に初めて会えたのですが、実はそばん塾の先生と一緒に、いつか共演したいと思っていたので、共演できたのとても嬉しかったです。」

今回のロケの風景については、「私も参加させていただいた美女高原の美しさには心奪われました。光が射して、緑がキラキラ輝く神聖な場所のように感じました。家族でも行きたいですし、若い方にはデートスポットにもお勧めだと思います(笑)」

この映画全般については、「今回参加させていただき、高山の、きっと知り合えなかったであろう方とも仲良くなれて、素晴らしいご縁に感謝しております。きっと、高山のために何かしたいと強く思った方々が集まったからこそだと思います。これからも、高山以外でも、この映画を通じて高山の素晴らしさ、人のあたたかさ伝えていきたいら嬉しです。」

森林さんは12歳の頃、写真集を出したが、その撮影を高山でしたところ、「1番自然な表情をしているね。」と言われたの

で、「私の故郷は高山なんだなあ。」と感じたとのこと。「思い出すたびに胸がキュウとなる、大好きな故郷に生まれてしあわせです。これから高山や岐阜県の素晴らしさを伝えていけるようにたくさん活動したいです！まずは観光大使になれるよう、日々前進します。これから、高山生まれ、岐阜県出身のさるぼぼ女優・森林永理奈を見守っていただけると嬉しいです。」と抱負を語った。



岐阜県飛騨高山の美しい自然を背景に、女性写真家が地元の人々との出会いを通じ、自身の心の風景をたどっていく姿を描いた人間ドラマ。フォトグラファーとして働く26歳の梓は、「郷愁」をテーマにした作品を撮るため、小さい頃に暮らしていた高山市を訪れる。古い町並などの観光名所を撮影してみる梓だったが、「郷愁」という感覚がつかめず途方に暮れてしまう。そんな時、人力車夫の重太と知り合った彼女は、重太のおせっかいぶりにうんざりしながらも、様々な場所へ案内してもらい。そして重太の息子・武志やその友人たちとの触れ合いを通して徐々に心を開き始めた梓は、自分に問いかけるように心の内を語り出す。高山市の合併10年を記念して製作された作品で、「@ベイビーメール」「スウィングガールズ」などに出演した同市出身の女優・松田まどかが主演を務めた。



観光客で賑わう道の駅は防災の砦

美濃にわが茶屋

「道の駅」には地元の農水産物の販売促進への寄与だけでなく、「防災拠点」としての重要性もあることが昨今見直され始めている。東日本大震災の際、岩手県遠野市の道の駅が情報や物資の集積・発信・発送の拠点となって救援や復旧に大いに寄与したことは私たちの記憶にも新しい。美濃市でも、平成16年10月の台風23号による長良川増水で甚大な被害を受けたことから市民の防災意識も高まり、多くの人を巻き込んで「防災拠点としての道の駅」が意識的に計画された。防災道の駅のモデルともなるべき美濃市の道の駅「美濃にわが茶屋」をご紹介します。

防災からの視点

ドライブの途中に立ち寄る道の駅は平成5年に始まった制度で、今年4月現在、全国に1,059か所も登録されている。うち35か所が内容の充実した「重点道の駅」に指定されており、さらに地域活性化の拠点としてダントツの6か所が「全国モデル道の駅」になった。一方、「防災拠点としての道の駅」の側面が着目されるようになったのは、平成16年10月の新潟県中越地震の際に道の駅が果たした役割に注目が集まってから。岐阜県でも今年度から県が管理する道の駅の防災機能強化を始めたところだが、まだ緒に就いたばかり。現在県内には国直轄で防災機能強化を進めている道の駅として、可児ッテ、ロックガーデンひちそう、美濃白川、飛騨街道なぎさ、アルプ飛騨古川がある。また、地域振興の好事例として、どんぶり会館、きりら

坂下、志野・織部、上矢作ラ・フォーレ福寿の里、おばあちゃん市・山岡、そばの郷らっせいみさとなど東濃地域にある10の道の駅を連合した「東濃道の駅連合会」も。県内に数十もある道の駅（下図参照）のなかから、今回は美濃市と国交省岐阜国道事務所が曾代の国道156号沿いに建設した美濃にわか茶屋を見ていこう。

美濃市といえば、今年「和紙 日本の手漉き和紙技術」が、世界遺産・記憶遺産と並ぶ国連の教育科学文化機関（UNESCO）の遺産事業の1つである世界無形文化遺産に登録されたのが記憶に新しい。ユネスコ政府間委員会は「産地に暮らすすべての人々が和紙作りの伝統に誇りを持っている」と評価。石州半紙と細川紙とともに登録された本美濃紙の伝統を誇る美濃市は大いに盛り上がっている。伝統の技術が国際的にも評価され、美濃和紙の生産や輸出にも弾みがつきそう。観光

への波及効果も大いに期待されている。その美濃市の道の駅では平成19年9月と平成24年8月に地域住民を対象と

した防災訓練と施設見学が実施された。これはそれぞれ、平成16年10月の台風23号と平成23年の東日本大震災による



被災を受けてのことと思われる。そして市の地域防災計画のなかで道の駅は明確に防災拠点として位置づけられている。なぜなら道の駅には広い駐車場があり、そこが市の交通の要所でもあることから、災害の際、物資の集積・配布の中心施設として、さらには市民や観光客などの避難場所として使われることが期待されているからだ。



守る機能を備えた施設とする」というコンセプトで建てられた美濃市の道の駅は、今や地域の、そして観光や地域防災の交流拠点となっている。

近くの岐阜県立森林文化アカデミーの先生が設計したという建物は広さ約1,270㎡で、長良杉を用いた中央棟と西棟があり、木造平屋建て。今後間伐が必要になる木が使われている。

「肘木組み物構法」による建築物は耐震が通常の1.5倍で、震度6強の地震にも耐えるとのこと。柱や梁などの軸組部材は「燃え代設計」で建てられており、仮に木の表面が燃えても構造耐力上支障の無い大断面とすることで、「45分程度の火災に耐える」というものだ。石膏ボードなどの防火被膜を用いることなく、木の風合いを見せながら「火災に強い美しい和風建築」となっている。車44台分の駐車スペースもあり、道路・気象情報も提供している。

整備費用は、市関係分(国交省分を除く)で総事業費629,984,000円。うち補助金は281,510,000円だが、総事業費の内、防災関係はなんと約41,178,000円だ。実に6.5%強を占めているのである。その内訳を見てみよう。

【建物】約7,077,000円
(防災倉庫、防災水槽、塀)

【電気】約9,034,000円
(自家発電)

【機械】約25,067,000円
(受水槽、給油設備)

見えないところにお金をかけているわけで、災害の際、こうした投資の多寡が生死を分けることは言うまでもない。貯水槽には40トンの飲料水がたくわえられ、倉庫には毛布や歯ブラシなども。災害時には重油を使い自家発電するほか、厨房での炊き出しも可能だ。その収容規模は、「施設周辺の住民の人口である700人が3日間生活可能な施設」をめざしたとのこと。この数字、「助けが来るまでとりあえず3日間、なんとか自力で持ちこたえられるような備えをする」ということだろうか。

それだけではない。ここで農産物を売る「生産者の会」では会の規約が改正され、災害時に道の駅へ避難した人に、ここで売られている農産物などが無償譲渡されるとのこと。道の駅は地元ぐるみで「市民を守る砦」をめざしているのだ。

また興味深いのは、市の進める「サイクルシティ構想」の一環で、地域の交流拠点である道の駅に自転車賃貸し出す「サイクルステーション」が設置された事。「自転車をこぎながら美濃の歴史・文化・自然を肌で感じてスローライフを満喫する拠点になれば」との趣旨だ。たしかに長良川沿いのサイクリングはそれ自体、観光資源だが、実はここが災害時には避難スペースになるのである。シャワー設備もあるというから、心強い。

こうして道の駅は誕生した

この道の駅は平成19年9月1日にオープン。美濃市は道の駅の管理運営を指定管理者として第3セクター(株)美濃にわか茶屋に委託した。資本金は四千万円。美濃市の副市長が務める代表取締役のほか、従業員数は15名。三輪治男駅長以下、社員2名、パート12名が農産物直売、地域特産品販売、地域食材を活かした食の提供、屋外トイレ・駐車場の管理運営にあたり、市からは施設の管理業務に対し委託料が支払われ、同社は営業料をその売り上げに応じて市に納めている。

そもそも岐阜県が「1市町村1道の駅」を推進したのが平成9年度(当時県内99市町村)。14年度に美濃市の全体構想「日本のまん真ん中美濃市まるごと川の駅構想」のなかに、まちづくりの核の一つとして「道の駅との連携による情報発信性のある交流拠点」が位置づけられた。そして15年度に道の駅基本構想が練られたが、そのコンセプトは「道・川・まちの総合ターミナル」。翌16年度には道の駅実施計画が策定され、運営・建設計画が定まり、17年度に道の駅実施詳細設計が完成して、18年には工事着工、19年8月に完成、翌9月ついに開駅の運びとなった。そもそもにわか茶屋の場所は平成14年度に国道156号線に隣接する「曾代土地区画整理事業用地の一部」に決まったが、ここは国道と県道以北の行

築地への玄関口。国道を岐阜市から北上する時の最初の大型車両の休憩場所だ。美濃市の中心市街地や、主要観光スポットである小倉公園、川湊灯台、そして風情ある「うだつの上がる町並み」に近接しているため、そのネットワークの役割が期待できた。

美濃市では平成15年度に「道の駅基本構想」を策定するにあたり市民懇話会を立ち上げ、5回のワークショップを経て原案をまとめた。利用イメージや導入施設、運営などについて検討に検討を重ね、休憩・情報・地域連携の機能をまとめた拠点施設をつくり上げたのである。

これに関わった市民懇話会委員は実に48名にもおぼり、市議会や国交省、県関係者、バス事業者をはじめ、漁業組合、商工会議所、観光協会、連合、自治会、区画整理組合、JCC、体育協会、さらには県森林文化アカデミーや市街地商店主、デザイナーなども関わった。また、地元の旅館組合や農協、特産物管理組合、商店街組合とともに、地域づくり団体として市民林業グループや市民農業団体もかわり、さらには市民公募でも7名が参加した。このように、構想段階から数多くの分野の人の話を聞き、取り入れたことが成功の秘訣だろう。平成16～17年度には「道の駅実施計画」を策定したが、その際、「道の駅実施計画専門部会」を立ち上げて基本構想をベースに運営計画を作った。この専門部会の32名の委

員は上記の市民懇話会の委員役職の人などで構成された。

その運営計画には、公共施設としての道の駅、地域振興施設としての道の駅、採算性のある道の駅といったテーマに加え、マーケティング方針がきちり盛り込まれた。さらに建設計画として、全体レイアウト、建築物、外構（駐車場、トイレ、公園）などと共に防災施設も決定された。これには、平成16年の新潟中越地震と美濃市を襲った台風による長良川越水害の経験に根ざす「新たに作る道の駅を防災拠点として整備しよう」という人々の強い意思が感じられる。この時点でほぼ現在の施設イメージができあがったといえよう。

成功へのヒントと地域への影響

美濃にわか茶屋のケースには道の駅の成功へのヒントがいくつも浮かがる。

一つは、道の駅に併設する地域振興施設の運営主体を計画時から想定して、計画段階から協働で取り組んだこと。にわか茶屋の運営主体は第三セクターで、出資5団体の出資比率は美濃市60%、美濃商工会議所10%、めぐみの農業協同組合10%、中濃森林組合10%、長良川中央漁業協同組合10%だ。この数字から地元ぐるみの参加ということがわかる。よく「経営感覚に優れた民間主体が望

ましい」などとも言われるが、「反面、民間ではどうしても売り上げ重視のため公共性を欠くことが懸念されるから、こういう構成になったのだから、」

さらに大切なのは整備財源を確保しておくことだ。国道に設置する道の駅は国交省の所管だが、国の費用負担はトイレや駐車場などの国道休憩施設のみ。併設する地域振興施設は市の負担となってしまう。だから市負担分の事業への補助制度を探求し、可能なものは活用していくというわけだ。

また、土地区画整理事業との連携も大事だ。美濃市の場合は土地区画整理事業がスムーズに進み、ほぼ予定通りの開駅ができたということは大きい。

そしてなによりも重要なのは、「市民の理解を得ようという市側の強い意志」だとのこと。当初、「高速道路の整備が北上に向けて進み、国道利用者が減少する」という想定があったため、計画段階では道の駅オープン後の経営について懸念する声もあったが、これを乗り切れたのも完成への強い意志があつたことだった。「当駅を開設するにあたり、当時の美濃市議会では反対の声もあったようですが、それを当時の石川道政市長が説明、説得されて、地域の農家の活性化を目的として開駅されました。」と三輪駅長は語る。

にわか茶屋の売上高と来客数は別表のように着実に伸びている。ちなみに同伴者を含めた来場者人数は、レジ通過人数の1.6倍として計算しているとのこと。平成26年度は年間453,000人だから、1.6倍で来場者は724,800人ということになる。美濃市の人口21,840人(今年7月現在)に比して、この人数は多いか少ないか、皆さまはどう思われますか？来客数は春夏秋冬の行楽シーズンが多く、毎年8～10月と5月は特に賑わうそう。

売上高と来客数

年度	売上高	来客数
平成19年	121,634千円	192千人
平成20年	234,896千円	301千人
平成21年	259,981千円	327千人
平成22年	297,367千円	364千人
平成23年	337,955千円	405千人
平成24年	356,719千円	425千人
平成25年	370,576千円	442千人
平成26年	390,919千円	453千人

おもしろいのは売り上げの内訳比率だ。「旬で安全安心な良質地域農産物の提供をめざす」というにわか茶屋の農産物直売所の売り上げは道の駅の総売り上げのなんと43%を占めている。ほかに物産品販売が32%、レストラン15%、業者販売10%。農



産物の売り上げが経営を安定させていることがわかるが、そうした農産物の販売を支えるのが生産者の組織だ。平成23年3月に「美濃にわか茶屋生産者の会」が設立され、道の駅と連携する。現在会員は190名、うち美濃市内の会員は約75%である。道の駅ができてから地域の生産者数も着実に増え、地域の農業はまちがினなく活性化したが、さらに生産農家の活性化を図るため、栽培講習を実施するなど、年間を通して安定した出荷量を確保できるような努力がなされている。特筆すべきは、生産



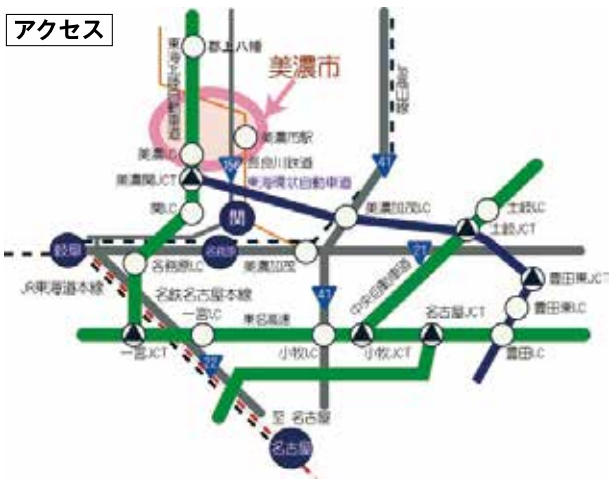
者の意識も高まり、生産者相互で品質管理の強化に努めていることだ。農産物の販売は委託販売方式。生産者は農産物を自分で店頭に並べ、売れ残った商品は自分で回収する。また、売れ残ると思われる商品は店員が売り場から引き上げてしまい、生産者が持ち帰る。こうして買い手のニーズが直に生産者に伝わるといっわけだ。ちなみにこここの主力商品は仙寿菜をはじめとする市特産野菜のほか花卉類で、愛知県方面からの客が多いとのことである。

一方、道の駅のレストランでは、

地産地消の推進を図るため、大学や市・地域の飲食業者・生産者と連携して地域食材を活かしたメニュー作りがなされている。また、生産者名の立て札を冠した野菜・果物の料理の試食コーナーも好評で、三輪駅長も「美濃市周辺でどんなものか」とあれどんな味いがあるのか(試食を通して)知ってもらいたいですね。」と語る。

また、販売が増えたのは農産物だけではない。美濃市内の商店が来場者の多い道の駅に商品を卸すことで、市内特産品の販売促進につながり、地域商業の活性化もみられた。さらには、毎日ギャラリーでの絵画展・和紙ちぎり絵展など市民の作品発表の場があることが市民活動の活性化につながっている。毎年9月には周

アクセス



年感謝祭、毎年7月には生産者の会などイベントもある。

美濃市の観光PRのため市観光協会、商工会議所と連携して観光情報を発信し、にわか茶屋社員の観光案内のレベルアップも図っている。「世界遺産効果」の見込める美濃和紙製品の販売コーナー充実に努めているのはいうまでもない。それだけではない。道の駅の成功の波及効果は、なんと町中にもおよんでいるようだ。中心市街地の空き店舗に「道の駅2号店」を出店したところ、高齢者など「町なかの弱い弱者」への対策ともなった。数えきれない点で道の駅は美濃市にはかりきれないほど元気をもたらしたといえよう。

(構成・荒垣さやこ)

地域振興プロジェクトのご紹介

「ギフネット」広報委員会では東京とふるさと岐阜の紐帯をより深め、確かなものとしてゆくお手伝いとして、県下各市町村で独自の視点から展開されている「地域振興事業」をご紹介します。

次号のテーマとして取材を受けてもよいという関係機関の方はぜひご一報ください。

担当・ギフネット広報委員 荒垣さやこ

東京都千代田区平河町2-16-13
都道府県会館14F 岐阜県東京事務所内

東京岐阜県人会「ギフネット」係

閑話 休題

吉村 泰典

男と女——差異と差別の混同——

生殖とは生命体がこの世に現れて以来、連続と繰り返してきた生命の保持を目的とした極めて重要な行為です。ヒトは生殖により次世代を作り出し、個体の死を超えて存在することを可能にしています。有性生殖を行うヒトにおいては、生殖における男と女の役割が異なっています。性染色体やホルモンなどによって、男女は生物学的に異なる存在として特徴づけられています。しかしながら、高度に近代化を遂げた情報化社会においては、男女の社会的存在の意義やその役割、従来の社会理念や規範が変化してきています。このような社会状況の中では、その男女の歴然とした生物学的な差異の現出が困難になってきています。

ヒトはあくまで自然界に存在する哺乳動物であり、生物学的に子孫を残すべく運命づけられており、命脈をつないできました。しかしヒトは他の動物と一線を劃し、叡智や理性により自らの生活様式や社会環境を改変してきました。ヒトは社会進出の促進やより高いキャリア形成を求めた結果、それが未婚化を促進し晩婚・晩産化に繋がり、少子化に直面することになりました。わが国はこの社会的変化に、政策の上で十分に対応できなかったことが、現在のような少子化の状況を招いたとも考えられます。一方、少子化を論ずる際には、男女の生物学的な相違を十分に顧慮することも必要になります。哺乳動物とし

てのヒトにも生殖年齢の適齢期があります。特に女性の生殖機能は年齢とともに低下し、出生後卵子は新生できないことにより、卵子の老化は確実に起こります。こうした生殖に関する医学生物学的な知識を教育する視点がこれまで欠如していました。

次世代の産出と少子化問題との関連で強調しなければならぬことは、男女の生物学的な差異の論議を封じてはならないことです。これはあくまでも男女のからだの仕組みの差異を示しており、差別を意味するものではありません。生命の維持や生殖に関する生物学的な仕組みは、種を超えて共通であることは冷厳な事実であり、再認識することが大切です。ヒトにおいては動物と異なり、予防医学の進歩により平均寿命の延長がみられますが、生殖年齢の延長を期することはできません。男女の差異を十分に理解した上で、個々の自律的な選択が尊重されるべきであることには贅言を要しません。男女の差異と差別を混同し、男女平等の概念が論じられてはなりません。

吉村 泰典 プロフィール (抜粋)

【主な経歴】

1975年慶應義塾大学医学部卒業
1995年慶應義塾大学医学部産婦人科教授
2014年慶應義塾大学名誉教授
2015年福島県立医科大学副学長(業務担当)

【主な学会活動】

2007年日本産科婦人科学会理事長(2011年まで)
2010年日本生殖医学会理事長(2014年まで)
2011年日本産科婦人科内視鏡学会理事長(2015年まで)

【その他】

2013年一般社団法人吉村やすのり生命の環境研究所代表理事
2013年内閣官房参与(少子化対策・子育て支援担当)



感動しっぱなしのコンサート 岐阜が生んだ世界的歌姫

下垣真希の 25周年記念リサイタル

島根県に生まれ幼児期から下呂市や岐阜市で過ごし、愛知県立芸術大を卒業後、ロータリー国際財団の奨学生として、ドイツのケルン国立音楽大学に留学。2000年にはアジア代表としてドイツ万博閉会式で独唱し絶賛され、帰国後は命と平和の尊さを伝えるコンサートを全国で開催している。下呂温泉ふるさと観光大使もつとめる下垣真希さんにコメントをいただきました。

東西ドイツ統一の日にコンサート活動を始めてから25年。多くの方に支えられ歌い続けてくることができ、本当に幸せに思います。

私は父が無医村医療に従事していた関係で、中学卒業までを下呂で過ごしました。日本の歌への思いは、飛騨の自然が育んでくれたもの、そして音楽活動の原点は、分断された旧・西ドイツに留学したことにあると言えるでしょう。冷戦時代からベルリンの壁崩壊にいたる、まさに歴史的激動期でした。ちょうど時期を同じくして、ドイツ国際ラジオ局のDJをしていたこともあり、報道の現場からの変化を経験しました。そして平和的な統一の立役者となった音楽家たちから、私たち音楽家は、音楽を奏でるだけでなく、愛や平和といった人類普遍の価値観を伝える大切さを教えてもらったように思います。

2000年、ドイツ万博の閉幕式でアジア代表として日本の歌を披露。翌年、唱歌などを集めた初めてのCDを制作しました。そこに「長崎の鐘」を収録し、叔母に届けたときのこと。戦後50年以上たつて初めて、長崎医大で被爆し、変わり果てた姿ながら島根県のふるさとまで戻り1週間後、17歳で亡くなった叔父（叔母の兄）の最期を語ってくれました。あまりに悲惨な事実にも、ドイツで体験した戦争の影、生きることにゆらぎをさめない戦争の愚かしさや平和の尊さとありがたみをしみじみと感じたのです。また叔父が「長崎の鐘」の原作者、永井隆博士の家に下宿していたご縁で、私も、平和を訴え続けた博士が瀕死の床であおむけになって認めた「平和を」という書を見て成長したことなどに導かれるように、以来ライフワークとして平和のコンサートを全国で開催しています。

そうしたメッセージをおりませ、集大成の25周年記念リサイタルを、11月7日（土）午後2時から、

サントリーホール・ブルーローズで開催します。

「アメイジング・グレイス」で始まるこのコンサートは、「ふるさと」「琵琶湖周航の歌」「ゴンドラの唄」「母さんの歌」「長崎の鐘」などなかなかいい日本の歌が満載。クラシックの名曲やオペラアリアに加え、世界的二胡のジャヤ・パンファンさんや、チェロとピアノのソロもあり、きつと楽しんでいただけることでしょう。

また10月3日に、リサイタルで歌う日本の歌に「みかんの花咲く丘」や「花は咲く」を加えた25周年記念CD「絆とともに生きる」をリリースできることは大きな喜びです。

これからも心を込めて歌ってまいります。近々、皆様のお目（お耳）にかかれますように。

下垣真希

コンサートやCDに関するお問合せは

050-3333-15504 クレッシュェンド企画まで。

岐阜県人会会員特別価格

一般席 5,500円 ↓ 5,000円



岐阜から世界へ

プロ5戦目にして世界王座に上り詰めた田中恒成さん20歳。
日本最速で世界王者になった田中選手に取材させて頂きました。



ボクシングはどのようなきつかけで始めたましたか？

田中：空手のパンチの技術向上の為に始めました。

一日の生活サイクルを教えてください。

田中：朝ロードワーク↓学校↓昼フイジカルトレーニング(月・水・金)↓夕方ジムワーク↓帰宅↓おやすみなさい、です。

好きな食べ物と普段の食事で気を付けていることはありますか？

田中：好きな食べ物は焼肉、寿司、パフェ！普段は肉を欠かさず食べていますね。

試合前の減量はつらいと思いますが計量後はやはり好きな焼き肉ですか？

田中：胃が小さくなっていたり、急な食事を摂ると胃がびっくりしてしまいますので、まずは雑炊を食べるのがジंकクスです。



試合前には集中力を高める為に何かしていますか？

田中：遊びたい欲、食べたい欲、飲みたい欲など、いろいろな欲を我慢する事でその欲求をすべて試合で勝つ欲に変えていく。試合が決まったその瞬間から試合までの過程が集中力を高める。特別な事はありません。

尊敬する人と夢をお聞かせください。

田中：自分が尊敬してもらえ存在になりたい。夢は、日本一、多くの人に応援してもらえボクサー。

岐阜の一番好きなところは？

田中：僕の住んでいるのは岐阜県多治見市。自然が多く、やはり落ち着くところです。

ありがとうございます

益々のご活躍をお祈りしております。

田中：ありがとうございます。



首都圏で岐阜県の観光・食の魅力を発信 ホテル日航東京「岐阜県フェア」を開催！



(東京都港区台場) ホテル日航東京「ホテル日航東京」において、岐阜県フェアが行われた。

ホテル内のギャラリーでは、岐阜県観光写真展「四季の魅力ぎふ」が開催され、「ギフネット」の表紙のカメラマンである福田氏 (Gouna midorikaze) の写真も数多く展示された。

レストランでは飛騨牛と岐阜県の厳選素材を使用した岐阜県食材フェアを実施。

また、飛騨の木や葉などを利用した創作ワークショップや美濃和紙のしおり、うちわのワークショップなどが行われ、岐阜の魅力を存分に感じられるイベントとなった。

岐阜県では、首都圏において本県観光の認知度向上、誘客促進を図るため、観光資源、食など、多面的な魅力発信を行っている。

去る7月〜8月に「ホテル日航東京」



岐阜県では

今

(平成27年3月～平成27年8月)

最近の岐阜県のトピックスについてピックアップしました。

■「第39回全国育樹祭」100年の森づくりリレー

4月27日(月)、第39回全国育樹祭のイベント「100年の森づくりリレー」に向け、樹齢110年の東濃ヒノキを伝統的な手法で伐採しました。

4月27日(月)から9月6日(日)まで、県内5ヶ所で伐採した樹齢100年を超えるスギやヒノキの大木を、木曳車に乗せて県内全市町村をリレーし、第39回全国育樹祭会場へ運びました。



■「花フェスタ2015ぎふ～美し、美味し、バラの祭典」

5月16日(土)から37日間の日程で開催した「花フェスタ2015ぎふ～美し、美味し、バラの祭典」は、世界最大級7千品種3万株のバラと、岐阜県自慢のご当地グルメが好評を博し、予想を大幅に上回る41万人の方にご来場いただきました。



■新愛称と大幅値下げでホワイトロードが全線開通！

6月25日(木)、白川村と石川県白山市をつなぐ山岳観光道路を「白山白川郷ホワイトロード」と改称し、通行料金を約半額にして全線開通しました。この道路は、それ自体魅力ある観光資源であるとともに、北陸から飛騨への周遊観光の大きなツールとなっています。



■ベトナム、フィリピンでキックオフ・プロモーション

7月12日(日)から17日(金)まで古田知事は、経済発展が著しく、成長のポテンシャルが高いベトナムとフィリピンを訪れ、初のトップセールを行いました。

インバウンドの推進と飛騨牛の本格輸出に向けたPR、自治体間経済交流の促進などについて大きな成果が得られました。



駐フィリピン大使公邸での岐阜県PRレセプション「Feel Gifu」



駐ベトナム大使公邸での岐阜県観光・食・モノPRレセプション

技術、品質、信頼がつなぐ

みち、まち、ひと。

安全・安心で快適な社会づくりに貢献します。



鶺鴒い大橋(岐阜市)



大日コンサルタント株式会社

代表取締役社長 後藤 隆

〒500-8384 岐阜県岐阜市藪田南3丁目1-21
TEL.058-271-2501 FAX.058-274-5325

<http://www.dainichi-consul.com/>

ISO9001/ISO14001/ISO27001 認証登録

多治見北高等学校同窓会東京支部

◆イベント活動報告

昨年(2014年)の多治見北高同窓会東京支部の総会・懇親会は、11月15日(土)に女子栄養大学(駒込)にて開催し、1回生から新卒の54回生まで約120人の参加がありました。毎回、総会・フォーラムおよび懇親会という構成で行われており、昨年は「あなたの情報は狙われている!守る術はあるのか?」というテーマのもと、個人情報やネット、スマホなどのセキュリティ問題について、この分野の専門家である講師:高木浩光氏[25回生・(独)産業技術総合研究所主任研究員 内閣官房情報セキュリティセンター併任]、聞き手:長谷川隆氏[25回生・週刊東洋経済 前編集長]他による鼎談形式でおこなわれました。

本年は11月28日(土)に昨年同様、女子栄養大学駒込キャンパスにて開催いたします。

また、フェイスブック上で「多治見北高同窓会」のグループを作って情報交換の場としています。グループ人数は約280人で、東京支部の会員も多数参加しています。



◆連絡先

ホームページ <http://tajimikita-tyo.com/>
同メールアドレス ✉ info_hokushin@tajimikita-tyo.com

岐阜県立関高等学校同窓会 東京支部

◆イベント日程

毎年6月頃同窓会を開催。来年は平成28年6月12日(日)を予定。

◆イベント活動報告

今年度の東京支部同窓会は平成27年6月14日(日)にアルカディア市ヶ谷にて開催しました。出席者95名で、母校関高から加藤校長、堀部本部同窓会長他役員、及び恩師の先生方をお招きして、午後12時から総会に引き続き3時まで懇親会を行いました。特に今回は東京の大学に在学する大学生6名も参加いただき、OBの方々や若い後輩との歓談という楽しい時間を共有しました。懇親会は恒例のビンゴゲームで最高に盛り上がり、全員の方に景品を持ち帰っていただきました。掲載の写真は東京支部会長を囲み、恩師でもある現役の先生と若い大学生との記念写真です。

なお、今年度の施策として東京支部同窓会のホームページを開設しましたので合わせてご覧ください。<http://sekikou-tokyo.com> (関高同窓会東京支部で検索下さい)



◆連絡先

今井 忠明(広報担当副会長)
〒245-0004 横浜市泉区領家3-23-8
☎ 045-813-3225 ✉ tada-imai@nifty.com

関東飛騨市会

◆イベント活動報告

去る8月1日午後より、五反田の「ホテルゆうぼうと」において、第40回関東飛騨市総会&懇親会が開催されました。旧関東飛騨古川会が創立されたのが、昭和51年。11年前に新市合併により「飛騨市」が誕生して以来、名称が変われど、年1回毎年継続して開催され、本年40回の記念すべき総会となりました。

総会には、ふるさと飛騨市から井上市長をはじめ25名が参加され、会員80名とともに100名を超える大総会となりました。

総会に合わせて、「創立40周年記念誌」が発刊され、会の40年のあゆみと共に、日本の歴史や世界の出来事が走馬燈のように目に浮かんできます。(記念誌は別冊・オールカラー116頁)

総会後の懇親会は、恒例の「関東飛騨まつり」です。40周年迎賓演奏「フルートの調べ」や「若松様」の斉唱に続き、北飛騨の「江馬白山神社獅子舞」が披露されるや場内は最高潮に。5歳から94歳に亘る幅広い参加者も懐かしい飛騨を想い起こしつつ、「東京の夏」を堪能いたしました。



飛騨市からは美味しいお酒やお土産をたくさん頂き、お楽しみ抽選会では、ほぼ全員の方が当選。とれたての「飛騨トマト」がお土産に配られました。最後は参加者全員でハッピーを纏っての「盆踊り」、そして「ふるさと」の合唱で幕を閉じました。

総会に花を添えて下さった、「盆景」の秋葉様、「飛騨の写真展」の岡田様を始め、記念品や飛騨写真集のご提供を下さった多くの方々。又、記念誌や通信費にと浄財をご寄付たまわった皆様に心から御礼を申し上げます。

最後に、20名の役員・幹事の皆さんとともに、これからは「愛する故郷・飛騨市」のために、ささやかながら働いて参ります。有難うございました。

会長 堀内喜司夫





同窓会に行こう!!

大変反響をいただいております“同窓会に行こう!!”は、今回高校同窓会以外の団体からも投稿をいただきました。

この機会にぜひ、母校の恩師や友人たちと旧交を温めてみてはいかがでしょうか? 同窓会から発展した趣味の会や文化イベントへの参加、母校を応援するスポーツ観戦などの機会もこれから増えていきそうです。これらをきっかけとして、長らくご無沙汰していた故郷へのきずなをぜひ再構築してください。次号は4月上旬発行となります。皆様の投稿をお待ちしております。(投稿先: gifukenjin-ky@poppy.ocn.ne.jp)

瑞浪高校首都圏同窓会

◆イベント活動報告

去る5月30日、学士会館において恒例の総会・懇親会を開催しました。平成7年の第1回総会から数えて、今年は21回目になります。

今年も瑞浪市副市長・本学学校長・本部同窓会長などのご来賓を含め、総勢45名の参加となりました。

総会の部では、今年2年に一度の役員改選期に当たりますので、新会長に小栗清吾、新幹事長に宮田栄子など新役員が承認されました。

また懇親会の部では、着席ビュッフェで瑞浪の銘酒「小左衛門」が振る舞われたり、ビンゴゲームに興じるなど、和気藹々とした楽しい会になりました。

来年も、同時期に開催の予定です。現会員の方はもちろん、新会員の方のご参加をお待ちしています。連絡先は次の通りです。



◆連絡先

小栗 清吾 ☒ oguri@jcom.zaq.ne.jp
宮田 栄子 ☒ eiko-miyata@jcom.zaq.ne.jp

岐阜県立武義高等学校東京同窓会 (東京古城会)

◆イベント日程

東京古城会は、毎年6月上旬の土曜日に総会を開催しています。

◆イベント活動報告

今年度の総会は、6月6日(土)に開催し、参加者は約80人でした。総会のメインテーマは、昨年「本美濃和紙」のユネスコ無形文化遺産登録を祝して「本美濃和紙勉強会」として、美濃市市役所秘書課参事兼課長の市原俊美氏によるパワーポイントスライドを使った本美濃和紙についての講演がありました。大変興味深い話でした。地元からは、同窓会会頭、校長先生、市長が来賓として来られ、それぞれからご祝辞をいただきました。

参加者全員、和やかな歓談を行い、最後に「同窓の絆」として「校歌」を、「同郷の絆」として「故郷」を全員で合唱しました。

今回は、平成28年6月4日(土) 11時30分頃から15時位まで、主婦会館プラザエフ7階カトレアの予定です。正式の案内は、来年4月上旬にお送りいたします。皆様のご参加をお待ちしています。

東京古城会事務局で住所を把握していない方(毎年の総会案内の行っていない方)がありましたら、是非、ご連絡ください。

本年度総会において、松尾紀義前会長に代わって後藤博俊が新会長に指名されました。前会長同様にご支援・ご協力の程をお願いいたします。

◆連絡先

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目2-3
丸の内第一法律事務所 気付 東京古城会事務局
(会長: 後藤博俊)

☎ 03-3201-7488 URL: tokyo-kojyokai.org/

在京(首都圏)岐阜高校同窓会

◆イベント日程

2016年7月3日(日) 東京ドームホテルにて在京(首都圏)岐阜高校同窓会総会および懇親会を開催

◆イベント活動報告

2015年6月27日(土) ハイアットリージェンシー東京にて総会ならびに懇親会を盛大に催しました。200名を超える会員が、上田正樹さんによる熱いライブを堪能しました。



◆連絡先

副会長 北村 清次 ☒ kita-630@titan.ocn.ne.jp

大垣北高関東同窓会総会

◆イベント日程

日 時: 平成27年10月18日(日) 12時00分~15時00分

場 所: NHK 青山荘 港区南青山5-2-20

☎ 03-3400-3111

地下鉄 表参道駅A5出口 徒歩2分

会 費: 8,000円 [年会費2,000円を含む]

当日は総会終了後、大道芸 イシコ氏のショーやビンゴ大会などでお楽しみいただけます。

◆連絡先

大垣北高関東同窓会 会長 大石アケミ

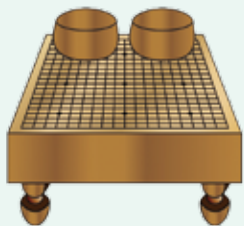
☎ & ☒ 03-3941-1612 ☒ akemi347@ac.auone-net.jp

活動報告

親睦委員会からのお知らせ

囲碁部

- 年4回 1・4・7・10月
- 各回 第2日曜日(10時30分～17時)
- 会場 いずみ囲碁シャパン
Tel.03(52002)60006
中央区八重洲2-2-1
住友生命ビルB1
- 会費 各回2,000円(食事代含む)
- 世話人
田中三郎 Tel.03(5548)0401
数下隆男 Tel.0424(81)60000



ゴルフ会

平成27年5月6日(火)、谷口親睦委員長がメンバーの大栄カントリー倶楽部にて、春のゴルフ会を開催いたしました。周知の時間が短かったこともあり、参加者が少なかつたのですが、天候にも恵まれ、和気あいあい気持ちよくゴルフを楽しむことができました。例年、年一回のゴルフ会ですが、今回の参加者が少なかつたこともあり、左記のとおり秋のゴルフ会も開催することいたしました。

多くの景品を用意して、皆様の参加をお待ちしています。



5月26日(火)

● 開催 平成27年**11月20日(金)**

● 場所 午前8時スタート
大栄カントリー倶楽部

Tel.0476(73)5522

参加希望者は

東京岐阜県人会事務局

TEL&FAX 03-5657-1243

ご希望します。

フェローシップ委員会

フェローシップ委員会は、引き続き幅広い入会者の募集に努めています。

最近の会員数は、平成27年7月現在で個人会員705名(法人会員は24社)ですが、県人会の健全な発展のためには更なる会員の増強が最重要と考えております。

会員は、年2回の会報「ギフネット」の無料配布をはじめ、協賛店舗での優待割引、各種イベント(年次総会後の懇親会、講演会、勉強会、ゴルフコンペ、囲碁大会、クリスマス会等)への参加といった特典を受けられます。各種イベントを通じて交流関係を助けられるということが大きな魅力の一つです。懇親会での豪華なショーや岐阜物産コーナーも毎年の楽しみになっています。県人会を通じて、郷土の歴史や名所を再認識したり、郷土の物産を再発見したり、同郷の方々との親交を深めることにより、会員の皆様の生活に彩りを添えることができれば幸いです。ギフネットのバックナンバーは東京岐阜県人会のホームページ <http://www.apgifu.net/report.html> でご覧になれます。

県人会の入会資格は、岐阜県出身者のみならず岐阜県と何らかの縁(例えば、近親者が岐阜県出身者である、岐阜県内での就学又は勤務経験がある等)があればよいというものです。縁のある方に気軽に入会の声を掛けていただきたいと思えます。会員登録は、郵送ファクシミリ、インターネットで行うことができます。詳細は、東京岐阜県人会のホームページ <http://www.apgifu.net/information.html> をご覧ください。

広報委員会ウェブサイト

この度、岐阜県人会の広報委員会ウェブサイト部長に就任させていただきますことになりました。LOGO株式会社の高橋裕子と申します。

私は、2010年に岐阜県の県産品の販売、岐阜県の企業様のネットショップのコンサルティング、岐阜県のプロポーザル事業の飛騨牛PRなど、岐阜県出身を生かしましたお仕事をしていただいています。また、現在の岐阜県人会のホームページは弊社にて制作運営管理をさせていただいております。

岐阜県人会のホームページは、岐阜県から関東に出てきた方達に、こんな素敵なコミュニケーションがあるのだよ!と知らせるのもとても重要なツールだと思っております。また、会員の皆様が、こんなイベントあるんだなど知っていただきたいので、どしどし情報お待ちいたしております。情報は、岐阜県人会の事務局までいただければ、私の方でアップさせていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

まだまだ未熟者ですが、ご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ホームページアドレス

<http://www.apgifu.net/index.html>

★掲載に関するご連絡先★

東京岐阜県人会事務局

TEL&FAX 03-5657-1243

E-mail: sifukujin-ky@poppy.ocn.ne.jp

「渋谷チーズスタンド」藤川オーナーを
囲み岐阜と世界の食文化を知ろう！

青年部では40代以下の新規入会促進と県人会員同士の交流を目的に、時流に合い多くの方が興味をもって頂けるテーマで、誰でも参加しやすいイベントの開催を目指しております。テーマについては必ず「岐阜」に繋がるよう、様々な分野で活躍される岐阜県人や岐阜に縁のあるモノ、コトを通じ、岐阜への理解と新しい価値の発見を共有することで、県人会でのご縁と繋がりを深めて行きたいと思えます。

5月21日(木)開催の第1回では、大垣市出身のチーズ職人・藤川真至さんと奥様で御嵩町出身のソムリエ・千鶴さんが3年前に代々木でオープンされ、常にテレビや雑誌でも紹介され行列のできる大人気店となったチーズ専門店「チーズスタンド」を貸し切り、岐阜とイタリアの食文化を知るイベントを開催。



「街に出来たてのチーズを」をコンセプトに、東京都八王子市の牧場などから毎朝直送されるジャージーやホルスタイン、ブラウンスイスという3種の乳牛のミルクを混合し、藤川さんが毎日手作りをしているフレッシュチーズと岐阜の野菜を使った料理に舌鼓を打ちながら、岐阜とイタリアの食文化の違い、自然、気候、風土の類似性などのお話を伺いました。岐阜県人のイベ

ントということで、特別にフレッシュチーズ作りのワークショップも開催し、チーズ作りの難しさを体験。

岐阜はイタリアのピエモンテ州に似ており、山と川の自然に恵まれチーズ作りに適した土地であるというお話がとても印象的で、郡上八幡でオーベルジュ(宿泊できるレストラン)をオープンすることが藤川夫妻の将来の夢・目標であると伺いました。この目標の実現に向け、ご縁を頂いた県人会でも応援し続けて行きたいと思えます。

今回のイベントで5名の方に新規のご入会を頂きました。

2回目以降も新規のご入会と県人会員同士の活発な交流が実現できるよう、より良いイベント運営を心掛けてまいります。



藤川 真至さん

1981年生まれ。岐阜県大垣市出身。大阪外国語大学在学中、世界を旅をする途中に、イタリアのナポリでチーズの魅力にハマったことがチーズ職人になる切っ掛けとなる。



牧場に向かないと食べられないフレッシュチーズをふらっと立ち寄り食べられるコーヒースタンドのように、日常的なものにしたいと考え「東京の真ん中でチーズを造り、できたてを食べてもらおう」CHEESE STAND(チーズスタンド)を渋谷にオープン

チーズスタンド

東京都渋谷区神山町5-18-1F

東京メトロ千代田線

代々木公園2番出口より徒歩6分

渋谷駅より徒歩10分

TEL 03-6407-9806



お祈りいたします。

東京岐阜県人会 名誉会長
内閣府 大臣補佐官

松田 隆利

〒一六六〇一〇一三
杉並区堀之内二丁目一〇五
TEL・FAX〇三(三三二五)七八三二

東京岐阜県人会 会長
一般社団法人 吉村やすのり 生命の環境研究所 代表理事

吉村 泰典

〒二〇二〇〇九三
東京都千代田区平河町一五一一五
平河町BUREX九〇二
TEL・FAX〇三(三五一二)五六七八

東京岐阜県人会 副会長
水町スズメグループ代表 総院長
内科認定医

水町 重範

水町クリニック
水町保険診療所 クリニック千駄ヶ谷
〒一六二一〇七三
東京都新宿区西新宿一丁目二番二二号
TEL〇三(三四四八)二一八(代)
URL <http://www.mizumachi.jp>

公益社団法人 経済同友会

終身幹事 前原 金一

〒六三〇〇一〇二二
奈良県生駒市鹿ノ台東二一四一〇
TEL・FAX〇七四三(二七九)二〇七七

熊崎勝彦総合法律事務所

所 長 熊崎 勝彦
弁護士

事務所 東京都千代田区一番町六番地
〒一〇〇〇一 一番町スクエア六階B室
TEL 〇三(三三三三)四八七七(代表)
FAX 〇三(三三三三)四八七七
E-mail: kunagi@kunazaki-law.jp

東京岐阜県人会

幹事長 山本 康夫

〒二〇二〇〇九三
東京都千代田区平河町二六二二
都道府県会館十四階 岐阜県東京事務所内
TEL・FAX〇三(三三五七)二二四三

東京岐阜県人会 名誉顧問
松久グループ

代表 神谷 一雄

東京都港区芝大門一丁目二十三
TEL 〇三(三四三七)二二二三

東京岐阜県人会 名誉顧問
三井住友カード株式会社 特別顧問

加藤 重義

東京都港区海岸二丁目二番二十号
TEL 〇三(五四七〇)七二八七

東京岐阜県人会 名誉顧問

立川 敬二

グローバル情報社会研究所株式会社 顧問
元ポーターフォン株式会社 社長

林 義郎

東京都新宿区新宿一丁目四
TEL 〇三(五三六〇)八三〇〇

新関西国際空港株式会社

代表取締役
社長 安藤 圭一

〒五四九一八五〇一
大阪府泉佐野市泉州空港北一番地
新関西国際空港株式会社
TEL 〇七二(四五五)二〇〇〇

日立造船株式会社 顧問
日産自動車株式会社 監査役

安藤 重寿

〒一四〇〇一〇一三
東京都品川区南大井六丁目二番三三号
TEL 〇三(六四〇四)〇八〇九
FAX 〇三(六四〇四)〇八〇九

大目コンサルタンツ株式会社

取締役 市橋 政浩

〒五〇〇一八三八四
岐阜県岐阜市藪田南三丁目二二
TEL 〇五八(七七)二五〇一
FAX 〇五八(二七四)五三三五

西村あさひ法律事務所

弁護士 伊藤 鉄男

〒一〇七一六〇二九
東京都港区赤坂一丁目一三三
アーク森ビル
TEL 〇三(五五六)八五〇〇(代表)
FAX 〇三(五五六)九七一

大垣北高関東同窓会 会長
国際ソロプチミスト東京 会長

大石 アケミ

〒一一一〇〇一四
東京都文京区関口三丁目一七
TEL・FAX 〇三(三九四)一六一二

公益財団法人 岐阜県学寮

代表理事 大西 孝夫

〒二二〇〇〇六
東京都文京区小日向一丁目一八二
TEL 〇三(三三九四)七一九五八
FAX 〇三(三三九四)七四三六

飛騨産業株式会社

代表取締役
社長 岡田 賛三

〒五〇六一八六八六
岐阜県高山市漆垣内町三一八〇
TEL 〇五七七(三三)二一〇〇一
FAX 〇五七七(三三)九一八五

在京(首都圏)岐阜高校同窓会

会長 尾関 良平

株式会社 チューキョー 東京支店

東京支店長 川島 聖司

〒一〇一〇〇四七
東京都千代田区内神田一丁目一三
NTビル六階
TEL 〇三(五九九)五三三五(代)
FAX 〇三(五九九)五三三六

特定非営利活動法人
ぎふプロジェクトネットワーク

理事長 岸田 哲哉

〒五〇二一〇〇〇三
岐阜市三田洞東一丁目二十番三三
TEL 〇五八(三三七)六二二二
FAX 〇五八(三三七)七五〇九
<http://www.gifu42.net>

東京岐阜県人会の発展を

オイレス工業株式会社

相談役 栗本弘嗣

〒一〇八〇〇七五
東京都港区港南一丁目一七〇
品川シーズンテラス
TEL 〇三(五七八)〇三二〇
FAX 〇三(五七八)〇三二八

青山学院大学教授・弁護士

小島敏郎

〒一〇二〇〇七四
千代田区九段南一丁目一七千代田会館四階
早稲田リーガルコモンズ法律事務所
TEL 〇三(六七八)〇六六六 FAX 〇三(六七八)〇六六
E-mail: koinatashiro@legalcommons.jp

JR西日本 硬式野球部 総監督
朝日大学客員教授

後藤寿彦

〒七三二〇〇五七
広島市東区二葉の里三丁目八―二
TEL 〇八二(二六二)一九九五
FAX 〇八二(二六二)一九九八

美濃紙業株式会社

会長 近藤征雄
社長 近藤勝

〒二一〇〇〇四四
東京都足立区千住藤町三丁目一八番
TEL 〇三(三八八)四九二二
FAX 〇三(三八八)六四三九

株式会社 桜井グラフィックシステムズ

代表取締役 桜井美国

〒一三五〇〇三三
東京都江東区福住一丁目一九
TEL 〇三(六四三)一一三一
FAX 〇三(六四三)一一三八

ジュビター法律事務所

弁護士 高井和伸

〒六〇〇〇三 東京都新宿区新宿七丁目二番二七号
グランドメゾン戸山四〇三号
TEL 〇三(三三〇)〇〇一七
FAX 〇三(三三〇)〇〇一七
E-mail: takai@jupiter-law.jp
(事務所を移転しました。副都心線大江戸線東新宿駅徒歩分)

一般社団法人
全国経営者団体連合会

理事長 谷口智治

〒一〇〇一〇三 東京都千代田区内幸町一丁目一番一号
帝国ホテルタワー十五階
TEL 〇三(三五七)五七一
FAX 〇三(三五七)五九二
URL: <http://www.zenkoren.jp>

T S U C H I Y A 株式会社

代表取締役 会長兼社長 土屋智義

〒一三五〇〇一六
東京都江東区東陽二丁目二番四号
TEL 〇三(五六一)五〇五
FAX 〇三(三六四)五二〇二八

奥長良川名水株式会社

代表取締役 社長 中村隆春

〒五〇一―二八〇一
岐阜県関市洞戸栗原二九一
TEL 〇五八(五八)九〇一一

日本設備工業株式会社

相談役 羽賀正行

〒一〇〇〇〇四四
東京都千代田区大手町一七一
東京ツケイビル
TEL 〇三(三三七)七三三
FAX 〇三(三三四)五六三

株式会社みずほ銀行

取締役頭取 林信秀

株式会社 大和証券グループ本社

執行役社長 日比野隆司

〒一三五〇〇一六
東京都江東区東陽五丁目一十四
TEL 〇三(六四七)〇〇一
E-mail: smatsu@haksen.biz

平野信行

各務原市出身

飛騨市観光大使
関東飛騨市会

会長 堀内喜司夫

〒二二〇〇二二
文京区大塚三丁目三十八〇三
TEL FAX 〇三(三九四)九二〇二

博宣株式会社

代表取締役 松井茂久

〒一三五〇〇一六
東京都江東区東陽五丁目一十四
TEL 〇三(六四七)〇〇一
E-mail: smatsu@haksen.biz

平成27年度
総会・懇親会開催のお知らせ

日時 平成27年11月18日(水)

総会 午後6時から6時20分

懇親会 午後6時30分〜8時30分

会場 ホテルグランドパレス
東京都千代田区飯田橋
1丁目1番地1号

参加費 会員・非会員を問わず
お一人様8千円、
ただし学生3千円
(大学一年生は初回に限り無料)

*当日受付も可能ですが、準備の都合上
お早めにお申し込み下さい。
詳細については、同封の案内チラシを
ご覧下さい。

編集後記

今年の記録的な猛暑が嘘のように、すっかり秋めいてきました。猛暑の中で開催された、恒例の講演会にはNHKの看板アナウンサーの有働由美子さんをお迎えして「あさイチ」の裏話を聞くことができ、たいへんほほえましく、楽しい講演会となりましたが、NHKの要望で本誌にはリアルな内容や有働アナの写真掲載がNGとなったことがとても残念です。「報道の自由」という言葉をよく耳にしますが、素人ながらNHKってところはお堅いなあ? などと感じています。それだけに、生の顔と生の声が聞けた参加者はラッキーでしたね。ご紹介いただいた吉村会長、ありがとうございました。

広報委員長 松井茂久

(順不同)

岐阜県観光イベントカレンダー

秋・AUTUMN

10月のイベント OCTOBER

10月1日～11月30日	養老公園もみじまつり	養老町	養老公園
10月3日・4日	ぎふ信長まつり	岐阜市	岐阜中心市街地
10月4日	山県市ふるさと栗まつり	山県市	四国山香りの森公園
10月4日	表佐太鼓踊り	垂井町	表佐保育園庭
10月9日・10日	秋の高山祭	高山市	桜山八幡宮周辺
10月10日・11日	刃物まつり	関市	関市本町通りほか
10月10日・11日	美濃和紙あかりアート展	美濃市	うだつの上がる町並み
10月10日・11日	GO!ご～どんとこい祭り	神戸町	中央公民館駐車場
10月10日・11日	関ヶ原合戦祭り	関ヶ原町	ふれあいセンター周辺
10月10日・14日～19日	どぶろく祭り	白川村	白川八幡宮、鳩谷八幡神社・飯島八幡神社
10月11日	十万石まつり	大垣市	駅通りほか
10月11日	花馬まつり	中津川市	坂下神社
10月11日・12日	たじみ茶碗まつり	多治見市	多治見美濃焼卸団地
10月16日～11月30日	あかりの町並み～美濃～	美濃市	うだつの上がる町並み

10月18日	おん祭MINOKAMO秋の陣 (中山道まつり)	美濃加茂市	中山道太田宿一円
10月23日～25日	中津川ふるさとじまん祭	中津川市	東美濃ふれあいセンターほか
10月24日・25日	美濃焼伝統工芸品まつり	土岐市	美濃焼伝統産業会館ほか
10月24日・25日	羽島市なまずまつり	羽島市	JR羽島駅周辺
10月24日・25日	飛騨新そばまつり	飛騨市	古川町市街地・まつり広場
10月31日・11月1日	ふれあい垂井ビア	垂井町	朝倉運動公園
10月31日～11月23日	郡上八幡城もみじまつり	郡上市	郡上八幡城



関ヶ原合戦祭り(関ヶ原町)

11月のイベント NOVEMBER

11月1日	中山道赤坂宿まつり	大垣市	赤坂宿本陣公園ほか
11月2日・3日	白雲座歌舞伎	下呂市	白雲座
11月7日～22日	温泉寺周辺紅葉ライトアップ	下呂市	温泉寺
11月8日	谷汲もみじまつり	揖斐川町	谷汲駅前駐車場
11月8日	いびがわマラソン	揖斐川町	中央公民館ほか
11月14日・15日	芭蕉元禄楽市楽座 まるごとバザール	大垣市	大垣駅通り一帯
11月15日	横蔵寺もみじまつり	揖斐川町	両界山横蔵寺
11月23日	大矢田ひんこまつり	美濃市	大矢田神社

冬・WINTER

12月のイベント DECEMBER

12月上旬～下旬(予定)	木曾三川公園「冬の光物語」	海津市	木曾三川公園センター
12月5日・12日・19日・24日	下呂温泉花火ミュージカル冬公演	下呂市	下呂大橋上流
12月12日	池ノ上みそぎ祭	岐阜市	葛懸神社
12月13日	瑞浪バサラカーニバル	瑞浪市	JR瑞浪駅前周辺

12月下旬～2月下旬	タルマかねこおりライトアップ	高山市	新平湯温泉タルマの滝・親水公園一帯
12月下旬～3月下旬	福地温泉青だる	高山市	福地温泉上バス停付近

1月のイベント JANUARY

1月1日～3月31日	氷点下の森ライトアップ	高山市	秋神温泉氷点下の森
1月2日	古式日本刀鍛錬打ち初め式	関市	関鍛冶伝承館
1月6日	六日祭(花奪い祭り)	郡上市	長滝白山神社
1月15日	三寺まいり	飛騨市	古川町市街地
1月16日・23日・24日・30日・31日	合掌造り集落ライトアップ	白川村	荻町地内
2月7日・14日			
1月17日	大龍寺だるま供養	岐阜市	大龍寺

1月17日	木曾川風揚げまつり	笠松町	笠松米野運動場
1月20日・2月7日	郡上本染鯉のぼり寒ざらし	郡上市	吉田川(宮ヶ瀬橋上流)

2月のイベント FEBRUARY

2月1日～2月14日	新穂高温泉中尾かまくら祭り	高山市	中尾高原イベント広場
2月11日	今尾の左義長	海津市	秋葉神社
2月13日	氷点下の森・氷祭り	高山市	秋神温泉・氷点下の森
2月中旬～4月3日	うだつの町家のおひな様	美濃市	うだつの上がる町並み
2月中旬～4月3日	郡上八幡城下町のおひなまつり	郡上市	八幡町市街地一帯
2月15日～2月25日	平湯大滝結氷まつり	高山市	平湯大滝及び平湯温泉地内
2月中旬	郡上たかす雪まつり	郡上市	牧歌の里周辺
2月18日	谷汲踊(豊年祈願祭)	揖斐川町	谷汲山華厳寺
2月下旬～3月中旬	安八梅まつり	安八町	安八百梅園



合掌造り集落ライトアップ(白川村)

春・SPRING

3・4月のイベント MARCH・APRIL

3月上旬	ぎふ梅まつり	岐阜市	梅林公園及び周辺
3月上旬～4月上旬	すのまた桜まつり	大垣市	一夜城址公園と犀川堤
3月6日・4月3日	古式日本刀鍛錬一般公開	関市	関鍛冶伝承館

3月19日	真桑人形浄瑠璃	本巣市	本郷地区物部神社
3月26日～4月3日	各務原市桜まつり	各務原市	市民公園・新境川堤一帯

岐阜県の情報を発信中!! 岐阜県東京事務所フェイスブック



「東京事務所」で検索して、「いいね!」をクリックして、ファンになってね!

岐阜県東京事務所のフェイスブックでは、

- 首都圏で開催されるイベント
- 岐阜料理が食べられる飲食店
- 県産品が買えるお店などなど、『東京で出会える岐阜』の情報を発信しています。

清流の国ぎふ 暮らしセミナーのお知らせ

4月に有楽町の東京交通会館にある「ふるさと回帰支援センター」に開設した移住定住の相談窓口・岐阜県ブース。相談員が常駐し、県や市町村の移住支援制度や就職に関する情報を紹介しています。

また、毎月テーマの異なった「清流の国ぎふ 暮らしセミナー」を実施していますので、ぜひご参加ください。



会員の皆さんに特典のお知らせ

県人会では、東京岐阜県人会のみなさんが、岐阜県に関係のある施設において割引サービスが受けられる制度を平成15年11月から開始いたしております。今年も、施設のご協力を得て下記の施設において割引サービスを実施いたします。会員証を各施設でご呈示いただきますと、施設ごとに次のようなサービスをうけることができます。ご利用ください。

基本宿泊料（室料又は一泊二食付料金）10%割引

※会員とその家族に限ります。
 ※本人からの直接電話予約のみを対象とさせていただきます。(旅行社扱い、インターネット予約、カード支払い、他の特典のある場合などは対象となりません。)
 ※予約時に「県人会員」であることを教えてください。 ※料金は各施設によって異なりますので、各旅館、ホテルにお問い合わせください。

長良川温泉	岐阜グランドホテル ☎058-233-1111	岐阜都ホテル ☎058-295-3100	飛 騨	奥飛観光開発(株)東京営業所 ※ご予約はこちらまで ☎03-3639-9691 FAX 03-3661-4599
きんか ☎058-262-2292	鶴匠の家すぎ山 ☎058-231-0161	せいらん会館 ☎058-265-6528	新穂高温泉	ホテル穂高(新穂高ロープウェイ10%割引券付き)・穂高荘山のホテル・穂高荘山月
石金 ☎058-231-8156	ホテルパーク ☎058-265-5211	十八楼 ☎058-265-1551	新平湯温泉	奥飛驒業師のゆ本陣・和風旅館「岐山」・和風旅館「岐山天青亭」・長作の宿「なかだ屋」・美山荘
下呂温泉	水明館 ☎0576-25-2801	ホテルバスター ☎0576-24-2000	平湯温泉	岡田旅館・平湯館・穂高荘山がの湯・中村館
飛騨高山温泉	高山グリーンホテル ☎0577-33-5500 飛騨物産館にて「ちょっぴりプレゼント」人数分進呈		焼岳温泉	奥飛驒ガーデンホテル焼岳
茶の湯美術館(人間国宝の作品を展示) 入館料金・呈茶料金10%割引 ☎0577-37-1070			飛騨高山温泉	本陣平野屋別館・本陣平野屋花兆庵・飛騨亭「花扇」・花扇別邸いいやま
			飛騨古川	飛騨ともえホテル
			濁河温泉	旅館御岳

「将来の夢はなに？」子どもに聞かれたら、
答えられるだろうか？



いっそ、もっと、輝こう。



いっそ、もっと、輝こう。

スペシャルサイト公開中



LEAD THE VALUE
三井住友フィナンシャルグループ

三井住友VISAプラチナカード

一歩ずつ一歩ずつ大きな足跡を残していきます。

時代は変わっても、ベースにあるのは「お客様の想いをかたちにすること。」



博宣株式会社

 HAKUSEN

〒135-0016 東京都江東区東陽5-1-14 TEL: 03-3647-0011 (代) FAX: 03-3647-0026 URL: <http://www.hakusen.biz>

クリエイティブ事業 / DTP、Web、電子ブック：企画・制作、広報誌：取材・編集、商業印刷コンサルティング業務、
ディスプレイ制作（什器一般）、セールスプロモーション企画、ツール制作

シンクタンク事業 / アンケート設計・調査・分析、データ分析・解析・推計、公共事業計画策定・コンサルティング、
法制執務支援、政策形成支援、選挙対策支援、各種研修企画・実施支援

